

▼ 懐かしい顔が集まったネット情報のOB・OG会



初のOB・OG会開催

ネットワーク情報学部

卒業生の交流を目的にネットワーク情報学部初のOB・OG会が8月29日、東京都千代田区神田神保町で開催された。

本学職員の吉川光さん(平25ネット情報)の呼びかけで、2005年卒から始まる歴代の卒業生と中村友保教授ら教員の総勢30人が集まった。学友や恩師との再会に思い出話で盛り上がり、会場は終始和やかな雰囲気になりました。

2001年にスタート

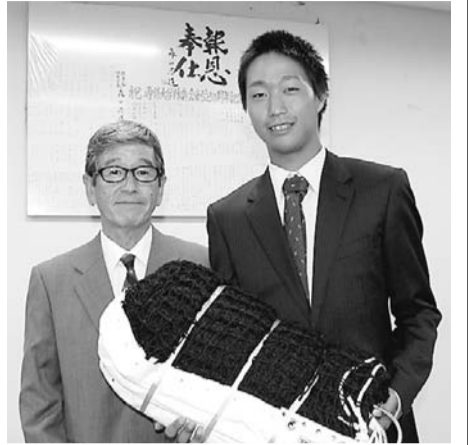
したネットワーク情報学部も来年15周年を迎える。設立当時の先生方は何人かが定年を迎えた。またプログラム制が導入されるなどネットワーク情報学部が変わりつつある。

主催した吉川さんは「もう一度大学や学部に目を向けてもらう機会を作りたい。学部時代の縦・横のつながりが卒業と同時に薄れてしまうのは残念。卒業後も集まることが出来る場所が必要なのではないかと考え企画した。これをきっかけに、卒業生同士の交流を深め、学部の発展に寄与していきたいと語る。

同会は今後も、毎年8月に開催していく予定。

ジュニアスクール開講のテニス部

伊勢原市協会から感謝状



▲ テニスネットを寄贈した関理事長(左)とテニス部の仲さん

体育会テニス部(男)は、神奈川県伊勢原市でのジュニア選手育成で地域貢献したとして、伊勢原市テニス協会から感謝状とテニスネット2セットを贈られた。矢崎頼主将(経営4)は「テニスを好きになってほしい」と思い、私たちが部員も楽しみながら指導している。これからの子どもたちにテニスの楽しさを伝

関理事長は「専修大学の協力をいただきながら、伊勢原の子どもたちに幼いうちからテニスに親しんでもらい、強い選手が育つことを期待している」と感謝状を贈った。

テニス部を代表して感謝状とネットを受け取った仲佑紀さん(経済1)は「大切に使用させていただきます」とお礼を述べた。

こころはあるが、伊勢原のように地元との共催は全国的に珍しい」という。その功績が認められ、今夏、同協会に伊勢原ロータリークラブのスポーツ振興基金助成金が贈られた。今回の感謝状贈呈はこの助成を受けたもので、9月25日、同協会の関和幸理事長らが生田キャンパスを訪れた。

夏フェス Summer Beat College

野外音楽堂にビート響く

4年次生が企画立案



▲ さまざまな音楽で盛り上がった「Summer Beat College」

▶ 「音楽でつながりたい」と夏フェスを企画した尾野村さん(左)と榎さん

専大生の「音楽の力」を届けたい。

学生が企画立案し、運営も手がけた夏フェス「Summer Beat College」が9月13日、生田キャンパスの野外音楽堂で開かれた。学内外のサークルやバンド14組が出演。夏休みを締めくくる、熱いビートが生田緑地にこだました。

「夏フェス、やろうよ」尾野村匠さん(文4)が友人の榎哲也さん(経営4)に持ちかけたのは3月末のこと。2人はともにスカバンドサークル「SFIDA(スフィー)

「参加した人や観客から、専大のさまざまなサークルのライブを一つのステージで見ることができてよかったと、うれしい言葉がいた。大好きなライブでたくさんの人と共鳴できて、本当に夏フェスをやってよかった」と尾野村さん。榎さんは「専大生はじめ高校生や地元の方々もたくさん来て楽しんでくれました。機会があれば後輩にもこうしたイベントを続けてもらいたい」と話している。

みなながらも、たくさん友人知人の力を借り、一つ一つ乗り越えていった。

夏フェス当日の野外音楽堂は雨が上がり、木々の緑がむせ返るほどだったが、それを圧倒する熱いパフォーマンスがステージで炸裂した。スカバンドあり、ロックあり、ダンスあり、アカペラあり。当日はオープンキャンパスも開催しており、「かっこいい。自分も大学に入学したらこんな音楽をやってみよう」と目を輝かせてステージを見つめる高校生もいた。

自己表現&ボイストレ

学生部が主催する「自己表現&ボイストレーニング講座」が9月16日、神田キャンパスで実施された。学生22人が受講し、音のこもった声を出し、腹式発声を体験した。

講師は、音のこもった声を出す方法を教える。音のこもった声を出す方法を教える。音のこもった声を出す方法を教える。



▲ 横になった状態で声を出し、腹式発声を体験

「音のこもった声を出す方法を教える。音のこもった声を出す方法を教える。音のこもった声を出す方法を教える。」

「音のこもった声を出す方法を教える。音のこもった声を出す方法を教える。音のこもった声を出す方法を教える。」

専修と雑修

仏教の門外漢である筆者が、仏教用語に「専修」という言葉があることを知ったのは、偶然のきっかけであった。京浜急行線の京急川崎駅

「専修」とは、幅広の京急六郷土手駅近くに「専修寺」がある。二つめは、豊島区の染井霊園の中に「専修院」がある。三つめは、品川区の西五反田に「専修寺」があり、ここには専修幼稚園が併設されている。この幼稚園を専修大学の系列と誤解する人は、幸いなことに、いないようである。

(学生部)

も、学生には望まれる。余談ではあるが、東京都23区内には専修の名の付く寺院が3カ所あり、専修がらみの雑修というおもむきで訪ねるのも一興ではないかと思われる。

一つめとして、大田区の京急六郷土手駅近くに「専修寺」がある。二つめは、豊島区の染井霊園の中に「専修院」がある。三つめは、品川区の西五反田に「専修寺」があり、ここには専修幼稚園が併設されている。この幼稚園を専修大学の系列と誤解する人は、幸いなことに、いないようである。

(学生部)



緑地帯